

各 位



平成19年10月26日

会 社 名 兼松日産農林株式会社
代表者名 取締役社長 青柳一彦
(コード番号 7961 東証・大証第1部)
問合せ先 経理部長 田中昭浩
(TEL. 03 - 3265 - 8231)

平成20年3月期業績予想の修正および特別損益の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月21日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせするとともに、特別損益の発生につきましてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 20年 3月期中間連結業績予想数値の修正(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 9月 30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,900	75	70	60
今回修正予想(B)	6,260	46	46	14
増減額(B - A)	1,640	121	116	46
増減率 (%)	20.8	-	-	76.7
(ご参考)前年中間期実績 (平成19年 3月中間期)	6,659	18	18	1

(2) 20年 3月期通期連結業績予想数値の修正(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	15,400	110	100	70
今回修正予想(B)	12,400	60	70	0
増減額(B - A)	3,000	170	170	70
増減率 (%)	19.5	-	-	100.0
(ご参考)前期実績 (平成19年 3月期)	13,077	77	74	654

2. 個別業績予想数値の修正

(1) 20年 3月期中間個別業績予想数値の修正(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 9月 30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,500	65	60	50
今回修正予想(B)	5,860	55	55	40
増減額(B - A)	1,640	120	115	90
増減率 (%)	21.9	-	-	-
(ご参考)前年中間実績 (平成19年 3月中間期)	6,188	13	9	21

(2) 20年 3月期通期個別業績予想数値の修正(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	14,600	90	80	60
今回修正予想(B)	11,600	80	90	60
増減額(B - A)	3,000	170	170	120
増減率 (%)	20.5	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成19年 3月期)	12,199	68	63	667

3. 理由

(連結業績)

当中間期は、低調に推移しておりました新設住宅着工戸数が改正建築基準法施行の影響から7月は前年比23%減少、8月には過去最低水準となる前年比43%減少となるなど急激に落ち込み、更には業界の販売価格競争激化、需要減少による在庫の調整局面入り、原材料である木材価格の乱高下など、当社グループを取り巻く事業環境は非常に厳しいものとなりました。当社グループではこのような環境の中、受注の確保、販売価格の維持、生産効率の向上やコストダウン等に努めましたが業績は前回発表数値を下回る見込みです。この状況から、木材・住建事業の保存木材処理設備の稼働率の見直しを行い、一部設備について休止・再配置を行うことにより実需に応じた生産体制とすることにいたしました。また、特別損益として中間期に有価証券売却益116百万円、一部設備休止に伴う減損額45百万円を計上いたします。下半期には有価証券売却益を特別利益に、設備再配置に伴う諸経費を特別損失にそれぞれ計上する見込みです。

(個別業績)

連結業績の修正理由のほか、前期に費用先行し債務超過の状況となっている地盤改良施工子会社に関する株式評価損10百万円、貸倒引当金繰入額37百万円を特別損失に計上します。なお、連結決算においては当該処理による損益の変動はありません。

なお、上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上